【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和5年6月15日(2023.6.15)

【公開番号】特開2023-11857(P2023-11857A)
【公開日】令和5年1月24日(2023.1.24)
【年通号数】公開公報(特許)2023-014
【出願番号】特願2022-177061(P2022-177061)
【国際特許分類】
Ｃ１２Ｎ 15/77(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 15/70(2006.01)
Ｃ１２Ｐ 21/02(2006.01)
Ｃ０７Ｋ 19/00(2006.01)
Ｃ０７Ｋ 14/55(2006.01)
Ｃ０７Ｋ 14/34(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 1/21(2006.01)
Ａ６１Ｋ 38/16(2006.01)
Ａ６１Ｋ 45/00(2006.01)
Ａ６１Ｐ 31/04(2006.01)
Ａ６１Ｐ 35/00(2006.01)
Ａ６１Ｐ 31/06(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 15/62(2006.01)
Ｃ１２Ｎ 15/31(2006.01)
【ＦＩ】
Ｃ１２Ｎ 15/77 ＺＺＮＡ
Ｃ１２Ｎ 15/70 Ｚ
Ｃ１２Ｐ 21/02 Ｃ
Ｃ０７Ｋ 19/00
Ｃ０７Ｋ 14/55
Ｃ０７Ｋ 14/34
Ｃ１２Ｎ 1/21
Ａ６１Ｋ 38/16
Ａ６１Ｋ 45/00
Ａ６１Ｐ 31/04
Ａ６１Ｐ 35/00
Ａ６１Ｐ 31/06
Ｃ１２Ｎ 15/62 Ｚ
Ｃ１２Ｎ 15/31

【手続補正書】
【提出日】令和5年6月6日(2023.6.6)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
配列番号１２、１４、１５および４３からなる群より選択されるアミノ酸配列を有する、融合タンパク質。

【請求項２】
請求項１に記載の融合タンパク質を含む、医薬組成物。
【請求項３】
約９７％超の純度の前記融合タンパク質を含む、請求項２に記載の医薬組成物。
【請求項４】
約９７％超の、凝集体を含まない、全長、かつ単量体の前記融合タンパク質を含む、請求項２に記載の医薬組成物。
【請求項５】
１種以上の化学療法剤をさらに含む、請求項２～４のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項６】
１種以上の化学療法剤と組み合わせて用いられる、請求項２～４のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項７】
前記１種以上の化学療法剤が、イソニアジド、リファンピン、リファブチン、リファペンチン、ピラジナミド、エタンブトール、ストレプトマイシン、アミカシン、カナマイシン、エチオナミド、プロチオナミド、テリジドン、チアセタゾン、シクロセリン、カプレオマイシン、パラ－アミノサリチル酸（ＰＡＳ）、ビオマイシン、リネゾリド、テデゾリド、アモキシシリン・クラブラン酸、メロペネム、イミペネム、クラリスロマイシン、およびクロファジミンからなる群より選択される、請求項５または６に記載の医薬組成物。
【請求項８】
１種以上の抗微生物剤をさらに含む、請求項２～４のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項９】
１種以上の抗微生物剤と組み合わせて用いられる、請求項２～４のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項１０】
前記１種以上の抗微生物剤が、イソニアジド、リファンピン、リファブチン、リファペンチン、ピラジナミド、エタンブトール、ストレプトマイシン、アミカシン、カナマイシン、エチオナミド、プロチオナミド、テリジドン、チアセタゾン、シクロセリン、カプレオマイシン、パラ－アミノサリチル酸（ＰＡＳ）、ビオマイシン、オフロキサシン、シプロフロキサシン、レボフロキサシン、モキシフロキサシン、ベダキリン、またはデラマニド、リネゾリド、テデゾリド、アモキシシリン・クラブラン酸、メロペネム、イミペネム、クラリスロマイシン、およびクロファジミンからなる群より選択される、請求項８または９に記載の医薬組成物。
【請求項１１】
対象におけるがんを処置または予防するための、請求項２～１０のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項１２】
対象における結核を処置または予防するための、請求項２～１０のいずれか一項に記載の医薬組成物。
【請求項１３】
配列番号１２、１４、１５および４３のいずれか１つのアミノ酸配列を有するタンパク質。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】配列表
【補正方法】変更
【補正の内容】

【配列表】
20230118570000001.xml